

平成 30 年度 第 1 回嘉麻市文化財保護審議会議事録（要点筆記）

1. 審議会等の名称「平成 30 年度 第 1 回 嘉麻市文化財保護審議会」

2. 開催日時：平成 30 年 6 月 7 日（木） 15 時 30 分～17 時 00 分

3. 開催場所：嘉麻市嘉穂ふるさと交流館

4. 公開又は非公開の別：公開

5. 出席者

(1)委員：石井春美、竹川克幸、豊福英之、氷室崇元、山口信枝

(2)執行機関

教育長：木本寛昭、生涯学習課長：長岡和広、生涯学習課長補佐：上野智裕

文化財係長：松浦宇哲、文化財係：青山英子、舌間悟

7. 傍聴人数：0 人

8. 次第

○委嘱書の交付

○教育長あいさつ

○委員紹介

○会長・副会長の選出について

会長：石井春美、副会長：豊福英之

○議事・報告

(1)平成 30 年度嘉麻市教育委員会点検評価委員の推薦について

石井春美氏に決定した。

(2)華文刺繍陣羽織の保管問題について（経過報告）

現在、陣羽織は嘉穂庁舎で市が預かり管理しているが、庁舎建替えに伴いその保管を今後どのように行うのかを、地元説明会において陣羽織の所有権をもつ大隈町三区に 3 案を提示し、三区より要望書が提出された。要望書を受け、市内部で陣羽織の保管・活用について協議している。

(3)その他

○平成 30 年度事業計画について

1.指定文化財の保護・管理

2.文化財等の調査・整理

①開発行為等に伴う埋蔵文化財等の事前審査

②嘉穂地区遺跡群出土遺物再整理・台帳作成（国庫補助事業：H27～）

③未指定文化財等の現況確認調査（H29～）

④稲築ふるさと資料室収蔵資料の整理・台帳作成（H30～）

⑤福岡県戦争遺跡調査（県事業：H29～）

⑥福岡県「祭り、行事」調査（県事業：H30～）

⑦収蔵古文書の調査・整理

3.教育普及事業・活動

①「いのちの花」丸木俊原画展（6/2～6/24）

②第7回「語り伝える 戦争の話」（8/4）

③朗読・音楽劇「青い目の人形によせて」（12/12）

④福岡県指定史跡「沖出古墳」特別公開（4/14・15、10/20・21）

⑤嘉麻の遺跡ブックレット Vol.2「馬見山麓の巨大集落」（仮称）作成

⑥歴史ボランティア育成事業（H30～）

⑦学習支援・講師派遣

・健康ウォーキング（スポーツ振興課：4/27、10/13）

・小学校授業（稲築西小学校：6/7、6/15）

・嘉麻サルビア大学（生涯学習課中央公民館係：5/18、8/17）

・宮野自由塾（嘉穂地区公民館宮野分館：小学校夏休み期間）

⑧その他広報活動等

・飯塚藝術文化新聞「嘉麻市の文化財」シリーズ連載

○文化財の保護と活用に係るマスタープランについて

①施設の統廃合と事務効率化に関する課題

・類似施設が多く分散している（旧市町のまま）

・展示できる資料が限られている（収蔵庫に多くの優品が眠ったまま）

・業務内容が多様：「文化財の保護・活用」から「平和教育・人権啓発」まで

・少人数体制で分散配置（現状）⇒少人数ならば集中配置へ

②計画的な文化財の保存と活用に関する課題

・指定文化財の管理・活用に格差がある（旧市町のまま）

・未指定の貴重な文化財が多い（本来なら指定すべき物件）

・古文書や古民家等の散逸や消滅が加速している（少子高齢化が主な原因）

・行政の負担増大（現状）⇒保存活用の新しい仕組みが必要

③これからの嘉麻市にふさわしい文化財保存・活用の視点

・観光資源としての文化財・・・「嘉麻市ブランド」の向上

・教育資源としての文化財・・・「郷土愛」の向上

・地域資源としての文化財・・・「地域力」の向上

○第2回 嘉麻市文化財保護審議会の開催日程について